

件名 東海道本線戸塚・大船間 横浜環状南線交差部上部工新設 現場見学会

概要及び目的

当工事は、圏央道の一部を形成する横浜環状南線が、JR線9線（根岸線・根岸貨物線・横須賀線・東海道本線・東海道貨物線）と交差する箇所に橋梁を架設する工事です。横浜環状南線は、横浜市中心部に集中する交通によって発生する慢性的な渋滞を緩和し、横浜市郊外の相互連絡を容易にして、市の一体化を図ることを目的としています。

工事概要：桁製作重量：2,745t、桁架設重量：4,785t、

橋長：261m、桁長：260.3m（P6～P7径間：60.1m、P7～P8径間：94.5m、P8～P9径間：104.6m）

橋梁形式：鋼3径間連続鋼床版箱桁橋

見学先詳細

工事名	東海道本線戸塚・大船間 横浜環状南線交差部上部工新設		
事業主体	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所		
発注者	東日本旅客鉄道株式会社 東京建設プロジェクトマネジメントオフィス		
施工者	横浜環状南線交差部上部工新設共同企業体(大林・奥村・戸田JV)		
見学日	令和4年12月6日	参加者	17名
備考	よこかんみなみ(圏央道-横浜環状南線の現在の進捗状況をお知らせします) https://www.yokokan-minami.com/site/		
	高速横浜環状南線 鉄道交差箇所の橋梁送出し架設 ※国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所HP https://www.ktr.mlit.go.jp/yokohama/vokokoku00524.html		
	線路上空で圏央道の橋を安全に架ける(大林組HP) https://www.obayashi.co.jp/thinking/detail/project64.html		

【現場位置図】



注: 事業中区間のIC、JCT名称には仮称を含む



工事説明(事務所にて)



見学者 集合写真